

感染症週報 [市内週報 平成22年第27週]

結核・感染症発生動向調査

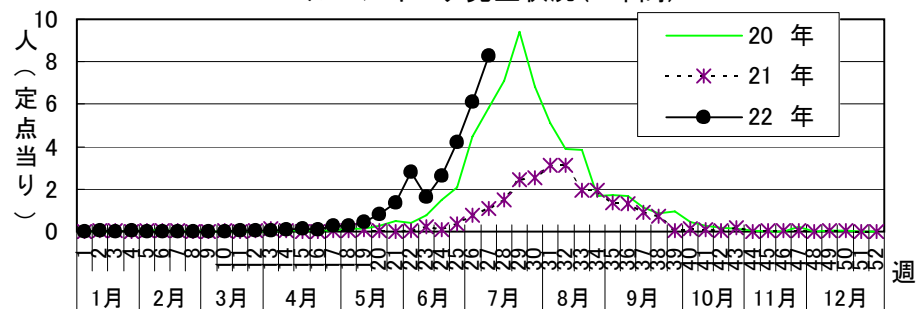
平成22年7月13日

平成22年第27週感染症発生状況【川崎市内】

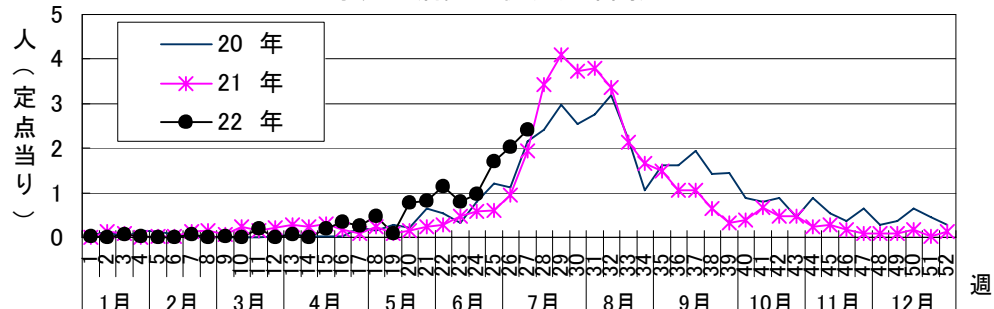
平成22年7月5日～平成22年7月11日

5類感染症(定点把握疾患)等	全数把握疾患	届 出	累計(平成22年第1週以降)
<p>第27週で報告数の多かった疾病は、1)ヘルパンギーナ 2)感染性胃腸炎 3)手足口病でした。</p> <p>ヘルパンギーナは定点あたり8.30人と前週(6.09人)に比較して患者数は大幅に増加しており、区別でも川崎区以外の全ての区で流行発生警報基準値(定点あたり6人)を超えております。</p> <p>流行性耳下腺炎は2週連続で患者数が増加し、定点あたり1.09人となっており、第1週から第26週までは過去5年平均の同時期と比べて少ない報告数でしたが、第27週は過去5年平均を超えております。</p> <p>細菌性赤痢の届出が1件(推定感染原因及び地域:アジア地域への渡航)ありました。</p> <p>A型肝炎の届出が1件(感染原因:不明、推定感染地域:川崎市)ありました。</p>	1類感染症	なし	なし
	2類感染症	結核 3件	結核 185件
	3類感染症	細菌性赤痢 1件	細菌性赤痢 1件、腸チフス1件 腸管出血性大腸菌感染症 5件
	4類感染症	A型肝炎 1件	デング熱 1件、A型肝炎 5件、レジオネラ症 5件
	5類感染症	なし	アメーバ赤痢 7件 ウイルス性肝炎2件 クロイツフェルト・ヤコブ病 1件 劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1件 後天性免疫不全症候群 7件 梅毒 1件 破傷風 1件 風しん 1件 麻しん 5件

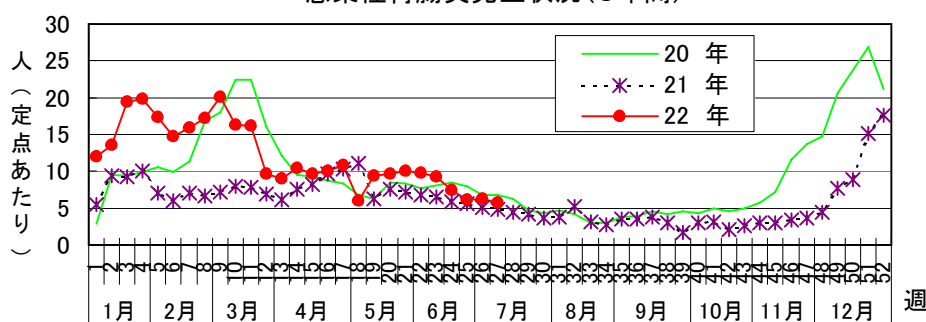
ヘルパンギーナ発生状況(3年間)



手足口病発生状況(3年間)



感染性胃腸炎発生状況(3年間)



流行性耳下腺炎発生状況(3年間)

